

令和5年度 自己評価 結果

		評価結果	A、達成している (3点) B、普通 (2点) C、不十分 (1点)
幼児に関すること	計画	2.1	<ul style="list-style-type: none"> 日々の計画は一人一人の幼児の発達や個性に寄り添い、対応できるように計画した 行事やいろいろな活動は子ども達が楽しめるよう工夫をしている、来年度は全職員で話し合い、計画し検討しながらよりよくしていきたい
	環境の構成	2.2	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の自発的な活動を引き出せるような環境、声掛けを行えるように早めに準備を行う必要がある 園舎を移転して、初めての年で、なんでも手探り状態であった。来年度はいろいろな方面に目を向けていき、反省点を改善していきたい
	保育方法・展開	2.4	<ul style="list-style-type: none"> 保育教諭自身が日々を楽しみ、子ども達と関わり合えることを楽しんでいる 子ども達の個性を大事にしながら、人間関係を築けるようにしている 行事前など熱が入りすぎてしまうことがあるので、言葉かけ、態度を見直してみる 家庭と連携し、個々の幼児への理解を深め、日々の保育の中での声かけや援助の仕方を工夫する 善悪の判断、思いやり、公平さなどをいろいろな人との関わりや絵本などを通して伝えてきた 適切な援助や声掛けで子ども達の緊張を和らげる工夫をしながら信頼関係を深めてきた
クラス経営その他に関すること	学級経営	2.3	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の安全点検、危険箇所の確認を定期的に行っている。また、遊具や物の取扱い方など子ども達への安全指導もその都度行っている。保育室を出る際は、入出時の人数を職員室へ報告し、園児の人数確認・把握を徹底している 保育室や園内外の整理整頓を心がけ、全職員で点検を行い意識を高めていく
	保護者への対応	2.4	<ul style="list-style-type: none"> 入園前には家庭の様子など聞きとりを行い、安心して預けていただける環境を整える 送迎時など、おうちの方と話をする機会を設け、園での様子や家庭での様子など伝え合い、家庭と連携しながら子育ての相談役にもなれるようにしてきた
	園務	2.4	<ul style="list-style-type: none"> 園の運営方針、目標を理解し、園をよりよくしようと動けるようにしていく 決められたルールを守り、一人一人が話しかけやすい雰囲気づくりや態度を心がけ意見交換のしやすい職場環境にしていく 必要に応じて、園長や上司に報告、連絡、相談を行い、何か起こった時などにもすぐに対応ができるようにする
	園務	2.1	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は研修に参加できた保育教諭に限られていたため、来年度はいろいろな研修の提案を行い、希望があれば、勤務形態や職種隔てなく、進んで研修に参加できる環境を整えていく いろいろな方面に気を配り、みんなで助け合って保育や行事の準備を進めていく
	エコ	2.5	<ul style="list-style-type: none"> 限りある資源を大切にし、節電・節水に心がける
義務		2.6	<ul style="list-style-type: none"> 備品を大切に扱うとともに、子ども達にも物を大切に扱うことを伝えていく 幼稚園・園児のプライバシーに関する情報などは外部に漏らさないよう周知している 保育教諭として子ども達のお手本となれるように身だしなみやあいさつ、言葉遣いなどに気を配る